

ちょっと昔のおもしろ道具

「むかしの道具を見て聴いて触ってみよう」

2/1
(土)



内 容 島田市は、昭和 30 年代まで大きな火事が多かったと言います。冬に強い西北風が吹くことと、町並みが東西に密集して連なっていたことが原因だと言います。昭和初期におこった大火から工場の密集を分散し、防火用道路や歩道を設け、災害に強く住みやすい新しい町づくりの始まりとなりました。（『島田市史下巻』より）日本の消防は「火消し」と呼ばれていた江戸時代から始まりました。当館には江戸時代から昭和戦前期までの島田市で使われていた消防の道具が寄贈されています。冬から春は火災が発生しやすい季節、島田を守った火消しの道具をご覧ください。

日 時 令和 7 年 2 月 1 日（土） 10:00～15:00

場 所 島田市博物館 分館

対 象 どなたでも参加大歓迎（参加者多数の場合は少し待っていただく場合があります）

参加料 観覧料のみ（中学生以下は観覧料無料）詳細はホームページをご覧ください。

〒427-0037 静岡県島田市河原 2 丁目 16 番 5 号 TEL・FAX (0547) 34-3216

島田市博物館分館